

商工連携、地域新商品の開発や販路拡大などを推進するとともに、商工業関係者との異業種交流の懇談会開催を検討し、町内商工業の活性化を図ります。

なお、これまでの中小企業振興資金による融資斡旋制度に加えて、新たな起業家および既存事業者の事業拡大や第二創業などへの支

援についても検討します。

(5) 就労環境づくり
仕事と家庭の両立を促進するため、短時間勤務社員制度を推進する企業を支援する「新家族に優しい働き方支援事業」とともに、少子化対策や子育て支援施策と深く連携しながら、「ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の調和）」の実現を目指します。

活かしかい、磨きあい、響きあう、
新たな時代の担い手づくり

⑤ 学校教育、生涯学習

(1) 学校教育
学校教育の充実を図るため、「指導主事」の配置のほか、大河原中学校での町独自の任期付教職員による少人数学級編制を行う「学級編制弾力化事業」、英語教育充実のための「外国語指導助手招致事業」を本年度も実施するとともに、小学校の低学年や特別に支援を要する子どものための「教員補助者」と「学校図書司書補助員」の配置を行います。また、不登校などの課題に対応するため、「心のケアハウス事業」を新たに実施します。

(2) 学校施設の維持管理
安全な学習環境づくりに必要な施設の修繕改修を行うとともに、各小中学校の保健室へのエアコン設置工事を行います。

(3) 教職員
職員研修、校内研修、初任者層研修及び経験者研修などへの積極的参加を通して、信頼される学校を目指します。

(4) 学校給食
バランスのとれた魅力ある献立の給食づくりに努めるとともに、食に関する正しい知識など、学校における食

育の推進を図ります。また、施設・設備などの適切な維持管理を行いながら、新たな給食センター整備について基本計画の策定に着手します。

(5) 生涯学習
一昨年10月に開園した「おおがわら町民学園」の対象講座などを増やし、さらには、環境ポイントやボランティアポイントの付与などを行い、事業を推進します。

(6) 社会教育
公民館や駅前図書館、総合体育館、仙南芸術文化センターなど社会教育施設を拠点として、多様化する生涯学習ニーズに応えるための学習支援と学習情報の提供に努めます。また、学校支援事業や地域子ども会の育成指導などを行うとともに、在学青少年教育事業についても、地域の方々の協力を得ながら、活動を推進します。

地域の文化財保護と活用については、民俗資料の有効活用、さらには、無形民俗文化財の伝承保護や後継者育成などの支援や助成を行います。

(7) 体育振興
多くの町民が参加できる

スポーツ事業を開催するとともに、各地区でのスポーツ・レクリエーション活動などのスポーツ振興を支援します。

(8) 駅前図書館
多様な資料の充実と、3歳児ブックスタート事業による読書活動を推進するな

ど、より良い学びの施設になるよう努めます。

(9) 絵本のコーナー
駅前図書館、中央公民館、金ヶ瀬公民館、世代交流いきいきプラザの絵本のコーナーの新刊本の配置強化やしつらえを工夫し、充実に努めます。

経営感覚を大切に、
一歩先行く役場づくり

⑥ 役場組織、行政経営

(1) 社会保障・税番号制度対応
平成28年1月から利用が開始されているマイナンバー対応のための、各システムの情報連携に向けた改修と行政手続きの簡素化、効率化や町民の負担軽減を図るための体制を整備するとともに、情報についての、さらなるセキュリティの強化体制を整備します。

(2) 窓口サービスの充実
マイナンバーカード交付時における事務処理の円滑化や周知活動に取り組みます。

また、年度末年度初めの休日窓口の開庁と毎週水曜日の夜間窓口を引き続き実施し、住民情報システムなどの活用により、より一層満足度の

高い住民サービスに努めます。

(3) 適正な財政運営
公会計制度による財政書類の作成を行い、行政コストと住民負担との関係や財政の健全度を公表するとともに、住民サービスや財政運営を図るうえで、民間活力のさらなる活用を努めます。また、公共施設等総合管理計画に基づき、各施設の適正管理に努め、長期的かつ総合的な公共施設の更新・老朽化対策を講じます。

(4) 町税
個人町民税および法人町民税では、賦課額の減少が予想されるものの、本年度よりコンビニエンスストアでの収納を開始し、多様化する現代社

会の生活サイクルに対応した納税環境の提供により、増収を見込んでいます。さらに、仙南地域広域行政事務組合滞納整理課との連携を密にして、滞納額の縮減を図ります。

(5) 行財政改革
本年度本格化する「大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の重要事業、「歩きたくなるまち」創成事業では、歩くことを中心に健康増進を図り、歩数計を用いた運動の促進とともに、中高年に対する運動の機会の提供など、健康が第一とする意識の啓発事業に着手します。

また、空き家対策として、空き家バンクの整備、国の移住ナビと連携しながら、空き家を活用した移住促進を進めます。



観光客でにぎわう桜土手

〇このほかの産業・観光振興事業(単位:万円)

農業委員会運営事業	593
農業振興管理事業	962
転作推進関連管理事業	802
農業用施設維持管理事業	3,481
土地改良事業負担金	812
商工会(事業)補助事業	900
中小企業金融斡旋事業	3,900
川根工業団地整備事業	2,020
観光物産協会補助事業	1,275
観光イベント事業補助事業	500
桜樹保護事業	582
シルバー人材センター運営補助	1,100
市場運営管理事業	406

【分野別】
新年度の主な
事業と予算額
その3

⑤ 学校教育、生涯学習関係事業

- ① 金ヶ瀬小学校校舎屋上防水改修等工事……………2,470万円
- 金ヶ瀬小学校校舎屋上防水の改修工事を行います。
- ② 心のケアハウス事業……………2741万円
- 不登校及び不登校傾向の児童生徒を多面的にサポートし、不登校児童生徒の減少を図ります。
- ③ おがわら町民学園事業……………146万円
- 生涯学習の各種教室、各種健康診査・がん検診など対象事業の充実を図ります。
- ④ 新学校給食センター整備検討事業……………300万円
- 新学校給食センター整備のための基本計画を策定します。



駅前図書館絵本コーナー

〇このほかの学校教育、生涯学習事業(単位:万円)

学級編制弾力化事業	1,209
外国語指導助手招致事業	1,003
学校司書補助員配置事業	345
学校教育活動復旧支援事業	246
大小施設維持管理事業(保健室17ヵ所等)	737
大中施設維持管理事業(トイレ洋式化等)	1,043
金中施設維持管理事業(トイレ洋式化等)	752
学校給食事業	13,534
学校給食セフ-施設管理運営民間委託事業	3,298
社会教育指導員事業	390
仙南地域広域行政事務組合教育費負担金	489
圏域文化振興費負担金(えぞこホール)	8,090
体育施設管理・指定管理者委託	3,545
中央公民館施設等改修事業	500
駅前図書館施設運営事業	3,265

⑥ 役場組織、行政経営関係事業

- ① ICT機器管理事業……………1357万円
- ICT機器の運用・管理を適正に行い資産の有効活用と住民サービスの向上を図ります。
- ② 長期総合計画等策定事業……………300万円
- 平成31年度・40年度までの第6次長期総合計画及び国土利用計画の策定に着手します。
- ③ 各種統計調査事業……………142万円
- 経済センサス活動調査を行います。今回より全事業所対象にインターネット回答を採用し、利便性の向上を図ります。
- ④ 収納対策事業……………1844万円
- 納税窓口業務の民間委託及びコンビニ収納により、納税者の利便性を図ります。

〇このほかの役場組織、行政経営関係事業(単位:万円)

戸籍事務事業	774
住民基本台帳事業	760
諸証明交付事業	1,410
監査委員事業	157
公会計活用事業	189
町民税、軽自動車税事業	2,227
固定資産税進行管理事業	2,199
職員研修事業	224
役場庁舎維持管理事業	2,695
参議院議員選挙	1,173
大河原町長選挙	919
大河原町議会議員選挙	135
議員報酬	7,797
議員等研修事業	270

平成 27 年度補正予算事業

- (1)平成 28 年 3 月議会です算可決。
平成 28 年度に繰り越して行う事業です。
- 年金生活者等支援臨時福祉給付金事業……………7,834 万円

以上、平成28年度における町政運営の方針について、説明させていただきました。時代は常に変化しています。その変化に対応するため、過去に学び、時代を先取りし、進取の精神を持ち、新たな政策イノベーションに心がけながら「大河原まち・ひと・しごと創生総合戦略」のスローガン「活力ある健康都市」を目指し、あらゆる世代が健康に暮らせる幸福の町の創造により、「開かれた先進のまち」「発展するまち」の実現に向け、着実に歩みを進めてまいります。

本年度も、引き続き町民の皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

大河原町長 伊勢 敏